

市民生活・環境関係

<p>件 名</p>	<p>ナッシー号のルートについて</p>
<p>内 容</p>	<p>大松集会所から新鎌ヶ谷方面のバス廃止について、大変困っております。私は高齢で心不全になり、15分以上歩けません。息切れがします。駅まで歩くのに大変不便で、タクシーは年金生活者にとって高額です。今まで何十年も走っていたのに困ります。これから運転免許返納もあり、ぜひ、また走らせてください。20年ほど鎌ヶ谷の病院へ通院しています。心臓が悪いので退院できません。また、年間4000万円の赤字解消のため、ナッシー号のバス代を150円から300円にしたらいいと思います。タクシーを使ったほうが高額なので利用者負担でいいと思います。</p>
<p>回 答</p>	<p>市長への手紙をいただきありがとうございます。また、日頃より市政への御理解、御協力を賜りありがとうございます。お寄せいただきましたナッシー号についてお答えします。ナッシー号は、これまで市内全域をカバーするよう運行していましたが、1便の所要時間が長く、目的地まで時間を要してしまうこと、また民間路線バスとの重複区間があり、市全体の交通ネットワークとして効率性が低いことなどの課題がありました。こうした課題の解消に向けて、ナッシー号のルート等の見直しを進め、令和3年8月の運行からルート及びダイヤ改正を行ったところです。新鎌ヶ谷駅方面へのルートにつきましては、旧ルートにおいて市境から新鎌ヶ谷駅まで、往復で約30分かかっていましたが、この30分を他のルートに分配することにより市内全体で便数の増加や利便性の向上が図られること、また西白井駅からは、鎌ヶ谷観光バスが運行している「生活バスちばにう」が、大山口付近からは、ちばレインボーバスが運行している「西白井線」がそれぞれ新鎌ヶ谷駅方面に走っており、運賃が安価なナッシー号が運行することで本来の地域交通の中心を担う路線バスが選択されにくくなっている側面等があり、廃止としたものです。しかしながら、新鎌ヶ谷駅方面への移動、とりわけ通院に対する切実な御意見が寄せられていることを踏まえ、適正な利用者負担などと合わせて、今後、ナッシー号だけではなく路線バスやタクシー、福祉サービスなどでの対応を含め、市全体の交通ネットワークの持続可能性を考慮しながら、新たな方策を検討していきたいと考えております。現行のルートにおいては、西白井駅までナッシー号を利用し、乗り換えいただくか、各路線バスの利用、もしくは福祉タクシー、福祉有償運送や市の外出支援サービス等、状況に合わせ各種サービスを御利用くださいますようお願いいたします。今後も、ナッシー号を含む公共交通全体としての利便性向上に努めてまいりますので、御理解、御協力をお願いいたします。</p>